

事務事業マネジメントシート(令和 2年度実績と令和 3年度計画)

令和 3年12月14日更新

事務事業名	道路占用・施行承認事務					<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連	
総合計画体系	政策	5	都市基盤の健康			所属部	都市建設部	課長名	九重 浩光
	施策	24	計画的な道路の整備			所属課	建設課	担当者名	米澤 智弥
	施策の柱	67	道路環境の整備			所属班	維持管理班	(内線)	5254
予算科目	会計一般	款 8	項 1	目 1	事業連番 10111	根拠法令	道路法		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 2年度で終了 <input type="checkbox"/> 2年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	申請があったものを道路法に基づき審査し許可書(承認書)を交付する。
【業務の流れ】	相談、書類受付、許可書又は承認書の起案(交通規制を行う場合は警察へ協議後)、許可書の引渡し又は発送。
【主な予算費目】	道路占用料
【意見や要望】	特にない

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO)	占用料の賦課、徴収を行った。許可書(承認書)を交付した。	3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
		占用料の賦課、徴収事務許可書(承認書)交付
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 件	予算の主な増減の理由
→ ア: 許可書交付数	件	
→ イ: 承認書交付数	件	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
申請者		→ ア: 申請件数
		→ イ: 申請件数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
申請者が工事等を行えるようになる		→ ア: 許可・承認にもとづき施行を行った率
		→ イ: 許可・承認にもとづき施行を行った率
*③成果指標設定の理由と 3年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
市道、里道、水路に個人で埋設物を埋設される際、適正な指導が求められる。		全体計画
		~ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	30年度実績(決算)	31年度実績(決算)	2年度目標(当初予算)	2年度実績(決算)	3年度目標(当初予算)	4年度予定	5年度見込	6年度見込
① 活動指標	ア 件	件	300	340	330	463	330	330	330	330
	イ 件	件	64	67	45	75	45	45	45	0
	ア 件	件	300	340	330	463	330	330	330	330
② 対象指標	ア 件	件	300	340	330	463	330	330	330	330
	イ 件	件								
③ 成果指標	ア %	%	100	100	100	100	100	100	100	100
	イ %	%								
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	千円								
	人件費	(A) 事業費計	千円	0	0	0	0	0	0	0
(A)のうち指定経費		千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人	5	6	5	5	5	5	5	5
	延べ業務時間	時間	1,830	1,880	1,430	1,210	1,430	1,430	1,430	1,430
	(B) 人件費計	千円	7,213	7,450	5,697	4,771	5,697	5,697	5,697	5,697
	トータルコスト(A)+(B)	千円	7,213	7,450	5,697	4,771	5,697	5,697	5,697	5,697

事務事業名	道路占用・施行承認事務	所属部	都市建設部	所属課	建設課
-------	-------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は2年度の事後評価、ただし複数年度事業は2年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 2年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	② 3年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 道路管理者として行う必要がある。 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 法、市の基準に基づき許可・承認する <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業はない
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 現在行っている事務は、必要最小限の事務である
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 現在行っている事務は、必要最小限の事務である
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市の条例に基づく負担。法に基づく許可・承認。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 法に基づき許可承認をしており、道路管理者として行うことは適正である

3 評価結果の総括 (CHECK)

何の問題もなくスムーズに処理できた。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						